ベストクラス選定理由書

作成者：中島未来・山中一英・大西佑季・芥川諒・中村可奈子・中島武史・福永裕未・金田遥菜・猪狩晶羅

科目名称　　第二言語習得と外国語学習（昼間（他コース専門）） （担当教員名：鳴海智之）	
課　　程　：　大学院（専門職）	開講時期　：　前期
授業形態　：　講義・演習	授業規模　：　３０人以下
インタビュー対象教員名　　鳴海智之 （実施日時：9 月 20 日；　実施場所：Zoom 上）	
インタビュー対象受講者名　鎌田寿晃・藤原真琴・関裕子 （実施日時：8 月 28 日・9 月 20 日　；　実施場所：Zoom 上　）	

選定理由

本授業では日本の英語授業を組み立てるうえで必要な第二言語習得の基礎理論を学び，受講生が自身の教育経験や指導実践と理論を照らし合わせて考えることを目的としている。また，第二言語習得理論に関する言語学の知見を活用して、自身の授業の改善点を見つけたり，英語授業を構築する際に必要な要素を受講生が考え，実践に役立てることを狙いとしている。

多く寄せられた高評価と今回のインタビューからこの狙いを達成すべく効果的な取組が実践され，受講者もそこに積極的に関与した様子がうかがえた。

１.学生のモチベーションを上げるための授業内の工夫

第二言語習得や心理言語学の専門的な理論も実践と結びつけて分かりやすく説明するような工夫がなされていた。理論だけを話すのではなく，受講生の授業経験やこれまでの言語学習経験と結びつけることでその関連性に気づけるように意識的に配慮されている。

２.丁寧で安心感のある質問への回答方法や参考文献の紹介

授業内容が複雑であるため，学生の疑問にはできるだけ丁寧に対応し，回答が提供されている。また，大学院の授業であることから，学生が物足りないと感じることを避け，深く考える授業が作られている。

３.アクティブラーニングなどの授業内のやり方

学生の経験を踏まえた問いかけを行い，授業の冒頭でディスカッションの時間が設定されていたり，Teams や Manaba などを活用し，学生のコメントを相互に閲覧できるようになっていることから学びを深いものにしている。

４.対面とオンラインを組み合わせたハイフレックス授業

英語科で他コースの学生が受講できる唯一の授業であり，幅広い分野からの受講者がいることから多様なニーズに応えようとしている。

以上のことから、本授業を令和 6 年度「ベストクラス」として推薦する。